



廃プラ対応焼却炉を改良

未燃焼ガス削減 耐久性も向上

DAITO

業務用焼却炉メーカーにカットした。扉は、大のDAITO(愛知県瀬きなごみも楽に投入でき戸市)はこのほど、廃プラの全面開放タイプ。

ラスチック対応の焼却炉。同社は「SPZモデル・MDZモデルをフルモデルチェンジし、「SPZモデル」として発売した。写真。

従来モデルの構造設計を見直し、燃焼用エアのバランスの最適化や耐久性・強度を高めた。また、新しい投入扉を採用し、扉と本体との隙間から出る未燃焼ガスを大幅で。

問い合わせは同社フリーダイヤル(012-213136)まで。